

令和4年(2022年)6月7日(火) 13896号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

非鉄金属市況・需給動向4月報告

金 ウクライナ情勢停滞 高値続く

JOGMEC

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(細野哲弘理事長)がこのほど発表した4月の金・白金族市況動向報告によると、金はロシア・ウクライナ情勢の停滞による経済悪化懸念で高値が継続、プラチナ・パラジウムは需要減少懸念で安値が継続した。

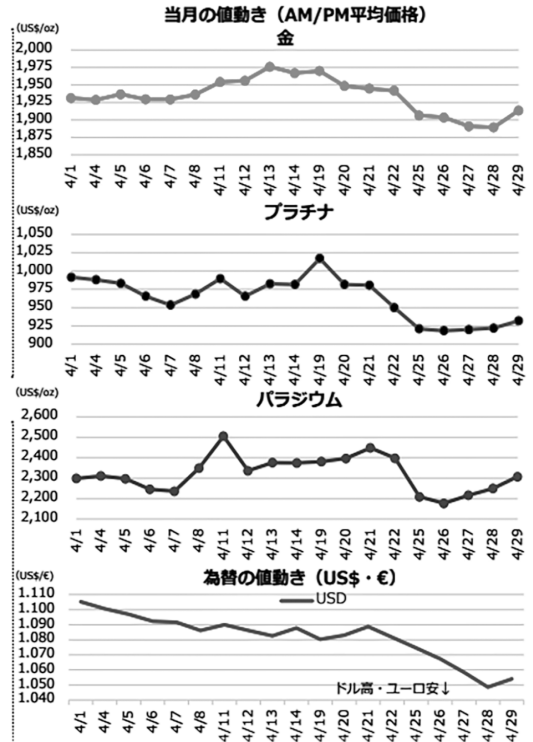
■金市況動向

①上旬は横ばいも、エネルギー価格高騰によるインフレ加速懸念で上昇:

1,931.4US\$/oz でスタート。露・宇情勢で、Kyiv近郊の惨状を受けた欧州の対露制裁強化や経済悪化懸念で買われたが、原油高を背景とした米長期金利の上昇で相殺され、上旬は横ばい。週明け11日は、露宇危機によるエネルギー価格高騰がインフレをさらに加速するとの懸念から上昇し、13日に当月最高値1,976.0US\$/ozをつけた。

②米FRBの利上げ示唆、ドル高進行で下落基調に:

欧米のイースター(復活祭)を挟んだ19日、宇侵攻から2か月近く経過するなか、露が西部Lvivをミサイル攻撃するなど状況に進展が見られないことに加え、中国・上海でのコロナ拡大に伴う3月28日からの都市封鎖が長引く



ことによる経済停滞懸念から、1,970.0US\$/ozの高値を継続した。しかし21日、米連邦準備制度理事会Powell議長が5月の連邦公開市場委員会で0.5%の利上げを示唆したことで米長期金利が上昇。ドル高が進行したことからの下落基調が継続し、28日に1,889.3US\$/ozの当月最安値となった。翌29日にはこれまでのドル高基調がドル安に転じたことで値を戻し、1,931.4US\$/ozで越月した。

■白金族 (PGM)

①プラチナ市況:

中国でのコロナ拡大や露宇情勢悪化による経済停滞懸念から、1,000US\$/ozを割る安値が継続。991.5US\$/ozでスタート。19日、インフレ加速への懸念から一時的に1,000US\$/ozを超え1,017US\$/ozの当月最高値をつけたが、その後下落。26日に918.5US\$/ozの当月最安値をつけ、932.0US\$/ozで越月した。

②パラジウム市況:

コロナ拡大による上海での都市封鎖の影響から自動車減産による需要減少が意識され、安値が継続した。(次頁へ)

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

当月2,299US\$/ozでスタート。8日、ロンドン・プラチナ・パラジウム市場 (LPPM) が、露のJSC Krastsvetmet、Prioksky Plant of Non-Ferrous Metals両精錬所をGood Delivery Listから外すと発表したことで、翌11日、当月最高値の2,505.5US\$/ozとなった。

その後はドル高の進行を受けたほか、北京でもコロナによる都市封鎖が導入されるとの懸念が生じ、景気停滞に伴う需要減少への警戒感から26日に2,177US\$/ozの当月最安値をつけ、2,307.5US\$/ozで越月した。

キャッシュレス率 32.5%

経産省

2021年 キャッシュレス決済の比率は32.5%—経済産業省がこのほど、キャッシュレス決済推進活動のひとつで、比率を公表した。ほぼ3分の1—読者の皆さんは、いかが？

2025年までに比率を40%程度、将来的には世界最高水準80%までアップするねらい。定期的に算出・公表しており、30%を超え、堅調に上昇中としている。

キャッシュレス決済比率の内訳の推移

年	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
クレジット	16.5%	18.0%	19.2%	21.9%	24.0%	25.8%	27.7%
デビット	0.14%	0.30%	0.37%	0.44%	0.56%	0.75%	0.92%
電子マネー	1.5%	1.7%	1.7%	1.8%	1.9%	2.1%	2.0%
コード決済	-	-	-	0.05%	0.31%	1.1%	1.8%
計	18.2%	20.0%	21.3%	24.1%	26.8%	29.7%	32.5%



ペルー：Las Bambas銅鉱山争議、コミュニティと大統領が協議も合意に達せず

2022年4月20日から操業停止状態にあるLas Bambas銅鉱山に関し、本鉱山の敷地を占拠する複数のコミュニティ代表者は2022年5月24～26日にかけてCastillo大統領やHerreraエネルギー大臣、Chero法務大臣などの協議を首都Limaで実施したが、合意は達成されなかった。

現地報道によると、FuerabambaコミュニティのVargas代表は、合意達成を阻んだ最大の理由の1つは鉱山の操業再開の期日だとし、コミュニティは、政府による非常事態宣言の解除を条件に鉱山敷地の占拠を中止するとし争議発生エリアにおける個別の協議実施を目的に非常事態宣言解除から15日後の操業再開を求めている。Las Bambas銅鉱山側は、6日後の操業再開を要求したと説明。

ChoaraqueコミュニティのMelon代表は、Las Bambas銅鉱山はコミュニティとの懸案事項を解決すべきとし、現時点では必要最低限の活動のみ行い精鉱生産は行うべきでない意見。HuancuireコミュニティのAnglas顧問は、非常事態宣言の解除にはまず鉱山敷地占拠の解放が必要との見解を政府が示したがコミュニティ側が反発。

Minera Las Bambas社は、合意達成できなかったことは遺憾とし、コミュニティ側は2013年に売買が完了している土地利用の対価として新たにLas Bambas銅鉱山の利益の50%に対する権利という法外な要求を行っている。コミュニティは同社による約束不履行を主張しているが、その多くは新たな要望と説明。

5月27日、Aurimac州Cotabambas郡Chalhuanahuacho区、およびCoyllurqui区に対する非常事態宣言を60日間延長する大統領令が公布。Torres首相は、コミュニティ側に対して具体的な要求事項やMinera Las Bambas社の不履行を示すよう繰り返し求めている。Fuerabambaコミュニティについては過去に鉱山側から土地の売却料約2.6mPENを受領した住民もいるとし、既に売却したものを2度売ることではできないと批判した。



ペルー：Boluarte副大統領がダボス会議で鉱業セクターを批判、業界団体は反発

2022年5月24日付け現地紙によると、同日世界経済フォーラム (WEF) 年次総会 (ダボス会議) に出席したBoluarte副大統領は、ペルーで活動する鉱山企業は河川や牧草、湖などを汚染し、汚染地域の子供たちは鉛中毒のため寿命は50歳程度であるほか、妊婦が子供を失うケースもあるとし、汚染の修復は国や社会だけでなく、採掘や輸出に専念している鉱山企業が担うべきだ等と発言。

また、ペルーにはスペイン統治時代から金が存在することに触れ、現在はより価値のある「赤い金」である銅をSouthern Copper社や中国企業が採掘しているとコメント、そして「Las Bambas銅鉱山では書面や契約上の事項が履行されず、地域住民がそのつけを払っている」と述べた。

さらに、「鉱山企業は時に先住民事前協議を経ずに農民コミュニティの土地を利用しており、家畜の牧草が奪われ、私たちの兄弟姉妹や子供たちは少しずつ死に追いやられている」と発言した。その上で、ペルーへの責任ある投資を呼びかけた。

2022年5月25日付け現地紙によると、鉱業石油エネルギー協会 (SNMPE) は、副大統領によるこれら一連の発言は合法的な鉱業セクター全体の評価を落とすものであり、このような誤った主張がダボス会議という重要な新規投資誘致の場で行われたことは遺憾であると表明した。SNMPEは、ペルーの合法的な鉱業セクターは社会・環境の両面で責任ある活動を行っているとし、そもそも環境影響調査 (EIA) の承認が操業の前提条件であるほか、環境基準の履行状況は常に当局から監査されていると説明した。

同様に、周辺コミュニティとの関係についても早期段階から社会開発プログラムの実施などの厳格な履行が求められると説明した。さらに、先住民事前協議に関する副大統領の発言も誤りであり、本件については固有の法制度が存在し、国が協議の実施責任を負うことが定められていると説明した。



経産・厚労・文科省 (051)
**カーボンニュートラル・人権・DXに
 フォーカス**
 ～ものづくり白書2022年版～

経済産業省・厚生労働省・文部科学省がこのほど、「2022版ものづくり白書」（令和3年度ものづくり基盤技術の振興施策）をまとめ、国会に提出した。法定白書で22回目の策定。特に、大きな事業環境変化として、カーボンニュートラル、人権尊重、DX（デジタルトランスフォーメーション）の動向などがまとめられた。白書の「概要」の主な項目・ポイントは次の通り（2部「講じた施策」以下は省略）。

1. 我が国製造業の足下の状況

- ①業況 20年下半期から21年にかけて大企業製造業を中心に回復基調にあったが、22年に入り、大企業製造業・中小製造業とも減少に転じた。製造事業者の営業利益は、コロナ禍などの影響で減少傾向にあったが、21年度は半数近くの企業で回復に転じた。今後3年間の営業利益も約半数の企業で増加する見込み。
- ②生産 鋳工業生産は、20年5月に底を打った後は回復基調にあったが、21年後半には世界的な半導体不足などの影響を受けて悪化。コロナに加え、原材料価格の高騰や半導体の部素材不足などの影響が大きくなっている。
- ③設備投資 投資額は20年前半に大きく落ち込んだ後、足下では回復傾向にある。今後3年間の国内外の設備投資も増加する見込み。
- ④稼ぐ力 17年度から20年度の平均値で、営業利益率が高い企業では積極的に有形・無形の設備投資や研究開発投資を行っており、低い企業では設備投資は少ないが借入金増加率が高い。営業利益率は米国、EUの方が高い水準。無形固定資産や研究開発への投資についても米国、EUの方がより積極的。

2. 製造業を取り巻く事業環境の変化

- ①原油価格の高騰 ウクライナ情勢により、元々上昇傾向にあった原油価格がさらに高騰し、その影響は素材系の業種を中心に生産コストの増加につながっている。
- ②部素材不足 21年から様々な部素材不足が発生し、特に半導体不足の影響は、加工組立製造業だけでなく基礎素材製造業まで幅広く及んだ。
- ③デジタル 製造業のIT投資は横ばいだが、IT投資で解決したい課題は「ビジネスモデルの変革」に移行するなど経営者の意識の変化がうかがえる。サプライチェーン全体のサイバーセキュリティ対策が重要性を増している一方、既存対策では脅威を防ぎきれないのが実態。IT人材の不足感が量・質ともに高まるなか、社会人を対象に、IT分野の高い専門性習得を支援。半導体分野においても産学官が連携し、即戦力人材の育成に向けた基礎から実用まで一

貫したカリキュラム開発を推進。

- ④ビジネスと人権 サプライチェーンにおける人権尊重について、欧米を中心に法整備も含めた動きが進む。我が国でも、企業のサプライチェーンにおける人権尊重のための業種横断的なガイドライン策定に向けた検討を開始。
- ⑤カーボンニュートラル プライチェーン全体の脱炭素化やCO2排出量・削減量を可視化する取り組みが国内でも拡大。素材産業における2050年カーボンニュートラルの実現に向けては、生産プロセスの革新や燃料の転換などが必要であり、そのための技術開発や設備投資の資金確保が課題。

3. 人材確保・育成

- ①雇用と就業動向など 製造業の就業者数は、約20年間で157万人の減少。全産業に占める製造業の就業者割合も、約20年間で3.4ポイントの低下。製造業における若年就業者数は、約20年間で121万人減少。
- ②能力開発の現状 製造業において計画的なOJT及びOFF-JTを実施した事業所の割合は、正社員、正社員以外とも、直近の2019年度から20年度にかけて低下。「指導する人材が不足している」とした事業所が6割を超える。
- ③デジタル技術の活用状況 ものづくり企業におけるデジタル技術について、「活用している」とした企業が67.2%にのぼり、そのうち、5割を超える企業が「生産性の向上」の効果ができていると回答。

4. 教育・研究開発

- ①DXなど成長分野を中心とした人材育成 数理・データサイエンス・AI教育のモデルカリキュラムや各大学などの取り組みを全国へ普及・展開させるためのコンソーシアム活動や、大学院教育におけるダブルメジャーなどを推進。
- ②ものづくり人材を育む教育基盤の充実 次世代を担う人材を育成するため、ものづくりへの関心・素養を高める小学校、中学校、高等学校における特色ある取り組みの実施や、大学における工学系教育改革、高等専門学校における人材育成など、ものづくりに関する教育の一層の充実が必要。
- ③Society 5.0実現のための研究開発 科学技術・イノベーション政策は、Society 5.0の前提となる研究環境等のデジタル化が十分進んでいない。Society 5.0の実現に向け、総合知やエビデンスを活用しつつ、バックキャストにより政策を立案し、イノベーションの創出により社会変革を進めていく。革新的な人工知能、ビッグデータ、IoT、マテリアル、光・量子技術、環境・エネルギーなど未来社会の鍵となる先端的研究開発の推進が必要。





インドネシア：PT Timah、2022年下半年に新たな錫製錬所を操業へ

2022年5月27日付け現地メディアによると、錫の大手国有企業PT Timahは、2022年下半年に新たなオースムルト炉による錫製錬所の商業運転を開始することを目標としている。

PT TimahのAchmad Ardianto取締役社長は、錫製錬所の建設をスピードアップしていると述べた。2022年5月27日の時点で、製錬所の建設進捗率は91%に達している。Achmad社長は、製錬所の総処理能力は粗錫40千tに達する予定であると説明した。しかし、初年度は製錬所の設備容量の50%に達するように設定されている。PT Timahは同製錬所プロジェクトの建設に1.2tIDR (インドネシアルピア) を投じている。

さらに、PT Timahは2022年、1.9tIDRの資本支出(Capex)を確保している。この設備投資の一部は、総生産量の増加を目的とした、沖合での錫採掘用の新しい吸引船6基購入に使用される。Achmad社長は、「6隻の新造船購入により、同社の船数は50隻に増強され、1隻あたり月平均30tの増産が可能となる」とした。また、これらの新船舶の追加により、同社は年間33~35千tの錫生産目標を実現できる見込みであると付け加えた。



フィリピン：Nickel Asia社、2025年までに鉱石販売量10%増を目指す

2022年5月28日付け現地メディアによると、Nickel Asia社は、2025年までに鉱石販売量10%増を目指す。同社のJose Bayani Baylon公共・社会問題グループ担当副社長によれば、「今後4年間で、2つの新しいニッケル鉱山を展開することにより、ニッケル鉱石販売量の増加を見込んでいる」とした。これらの新規鉱山



マレーシア：Perak州、レアアース・パイロットプロジェクトにより州の歳入が増加する見込み

2022年5月23日付け現地メディアによると、Perak州政府は、Hulu Perak地区でランタノイドが確認されたレアアースプロジェクトによって、州の収入を増加させることが期待されるとした。

同州のSaarani Mohamad州首相によると、州政府は前週、環境影響評価(EIA)報告書を通じて環境局(DOE)からパイロットプロジェクトの実施について承認を受けた。

Saarani州首相は、この新しい資源は錫鉱石よりも優れており、電話や時計、電気製品などの技術に利用できるだろうと述べた。

銅・非鉄金属地金全般

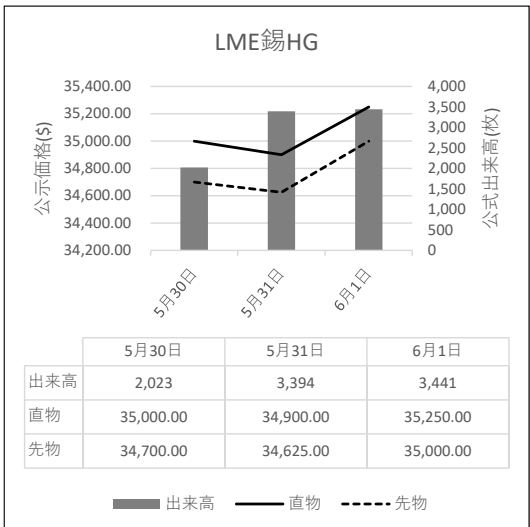
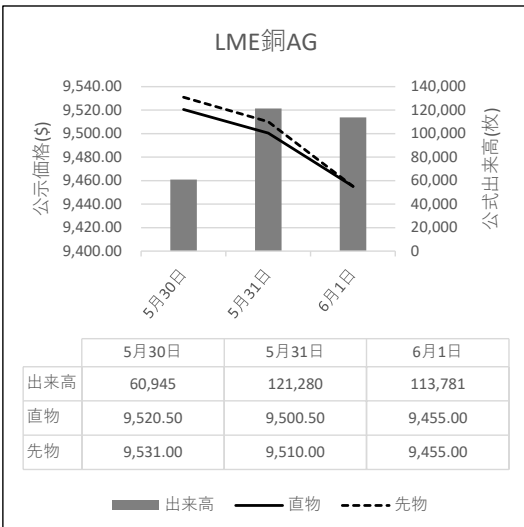
株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

LME公式値週間推移 5月30日~6月1日(現地)



※ 6月1日の出来高は速報値です。

故銅市況

前週末4日朝入電の海外相場は、現地3日がエリザベス女王の在位70周年特別休日で休場。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の7月限は、前営業日の455.25セントより8.05セント安の447.20セント。SHFE(上海期貨交易所)は、端午節の祝日で休場。

週明け6日の東京為替市場TTSレートは、前週末の130.83円より1.01円の円安ドル高、1ドル=131.84円。2日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,455.00ドル。この値と6日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の127万4,000円より1万円高の128万4,000円。この日、電気銅建値は127万円に据え置かれた。

為替動向

3日、ニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.90円の円安ドル高、1ドル=130.75円~130.85円で取引を終えた。一時は130.98円と5月9日以来の安値を付けた。3日に発表された米国の5月雇用統計で雇用者数

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月2日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が982~987、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは947~952、並銅は912~922、込銅(高品位=約97%)は902、セバは772~777。コーベルは要り用筋で713、それ以外は698ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋723、それ以外693~703どころの値頃。並青銅鋳物削粉は798~803どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が962~982、上銅新くずが927~947、普通上銅が902~922、2号銅線が894~914、並銅が892~912、込銅(94-97%)が840、込銅(90-93%)が842、下銅が508~558、セバが737~772、コーベルが653~698、黄銅棒地が648~693、黄銅削粉が643~688、黄銅ラジが608~616、交叉ラジが524~581、黄銅鋳物が515~522、送りが347~366、上青銅鋳物が795~815、並青銅鋳物が775~790、上青銅鋳物削粉が790~810、並青銅鋳物削粉が765~785どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (6月前半)

2S=245円~265円、63S=229円~280円、アルミホイール(1P)=141円~255円、ビス付サッシ=102円~111円、エンジンコロ=130円~138円、込合金(機械鋳物)=108円~116円、缶プレス(ソフト)=81円~91円。

関西地区 (6月前半)

2S=232円~235円、63S=235円~265円、印刷版=225円~228円、アルミホイール(1P)=211円~221円、ベースメタル=174円~178円、機械鋳物=111円~114円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=108円~123円、缶プレス=98円~103円。

が市場予想の32万8,000人増を上回る前月比39万人増となった。前月の43万6,000人増からはやや減速しているものの平均時給も上昇率で前年同月比+5.2%と高水準で推移しておりFRBが9月以降も利上げを続けるとの観測が浮上。米国の長期金利は一時2.98%になで上昇、円売りが膨らんだ。対ユーロでも円は6営業日の続落。同じく0.60円の円安ユーロ高、1ユーロ=140.15円~140.25円。

6日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落して始まった。8時30分、前週末17時と比べ0.96円の円安ドル高、1ドル=130.84円~130.86円だった。一時は130.99円と5月9日以来の安値を付けた。3日発表された5月の米国雇用統計では非農業部門の雇用者数が前月比39万人増、市場予想を超えた。景気の堅調ぶりが示されたことで、FRBが積極的な金融引き締めを続けるとの見方が拡大。長期金利は3%に迫る水準に上昇する場面もあった。原油価格も再び騰勢を強めており円の売り材料となった。ニューヨーク原油先物相場は日本時間6日朝の取引で1バレル120ドル台と3月上旬以来の高値圏で推移している。エネルギー価格の高止まりも円相場の重荷となった。円は対ユーロでも下落。同じ0.63円の円安ユーロ高、1ユーロ=140.33円~140.38円だった。ECBが7月にも利上げに踏み切るとみられ日本との金融政策の相違を意識した円売りユーロ買いが優勢になった。

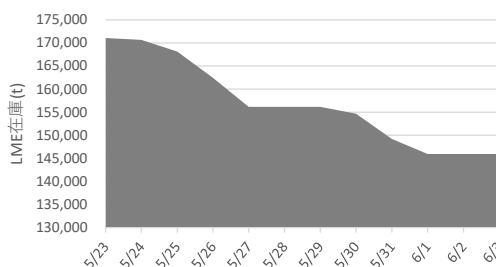
<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2206

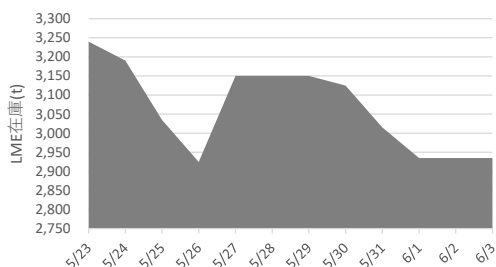


LME認定倉庫在庫量推移 5月23日~6月3日(現地)

銅



錫



海外非鉄金属相場

(6月4日 入電・現地 6月3日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current price, previous day ratio, and high/low prices.

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table for NY Comex prices with columns for metal types (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for 6-month, 7-month, 8-month, 9-month, 10-month limits, and daily ratios.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for LME prices with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for current price, TTS, and other metrics.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table for US Producer Prices with columns for metal types (銀) and rows for EH社 and HH社 prices.

NY相場

Table for NY Market with columns for metal types (銅) and rows for current price and high/low prices.

ロンドン相場(ドル)

Table for London Market with columns for metal types (金, アンチモン, ビスマス, カドミウム, インジウム, セレンウム, スポンジチタン, フェロモリブデン, コバルトカソード, マグネシウム, タングステン, タンタル) and rows for current price and high/low prices.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table for KLTM Tin with columns for metal types (錫) and rows for current price, high/low prices, and various rates (OD, M\$/US\$, etc.).

LME在庫(トン)

Table for LME Inventory with columns for metal types (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current inventory and change.

上海在庫(トン)

Table for Shanghai Inventory with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル) and rows for current inventory and change.

LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME Pre-Market with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル) and rows for current price and high/low prices.

上海相場

Table for Shanghai Market with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル) and rows for 6-month, 7-month limits, and daily ratios.

*6日のKLTMは休場。現地3日のロンドン市場は休場。

Table for Shanghai Market with columns for metal types (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛) and rows for current price and high/low prices.

非鉄金属製品相場

(6月6日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1560	1510	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1610	1560	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1690	1710	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1710	1710	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1620	1620	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1470	1480	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1525	1525	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 33.2~35.3
銅線0.9ミリ	1550	1540	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 90.8~96.5
銅帯6×50	1480	1480	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 227~241
銅平角線	1750	1710	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1300	1295	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1727~1836
〃 0.3ミリ	1330	1325	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2665~2833
黄銅大板2×1×2	1450	1465	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4472~4754
黄銅管	1780	1775	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2739~2906
復水器用黄銅管	1750	1745	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3837~4071
黄銅棒快削25ミリ	1065	1080	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1095	1110	貴金属(一般小口向け)			3C×2 133-137
四角棒	1125	1140	白金(グラム)		4778	4C×2 179-183
鍛造用	1105	1120	パラジウム(グラム)		◆9669	6C×2 254-260
ネーバル	1205	1220	金(グラム)		◆8602	7C×2 291-298
高力	1205	1220	銀(キログラム)		◆104940	合金鉄 4月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1475	1475	レアメタル輸入価格	4月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 237
黄銅平角線ロール仕上	1675	1685	金属ケイ素(99.99%未満)	539		〃 その他 480.1
黄銅条1.5×100	1295	1310	モリブデン酸化物	3827		フェロシリコン55%以上 284
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	63080		フェロクロム4%以上炭素含有 228.2
〃 バネ用0.3ミリ	3020	3230	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3562
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	9365		フェロバナジウム 4637
リン青銅線3ミリ	3230	3450	インジウム	28383		フェロニッケル33%未満 709
洋白板一般用1.0ミリ	3770	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3930	4070				

減摩合金	6月1日改定
500kg以上、大口価格)	
1種	5640
2種	5470
3種	5290
4種	4630
5種	4445
7種	1465
8種	1250
9種	1065

銅合金地金	6月1日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1290
2種	1645
3種	1735
6種	1410
7種	1525
YBSC 3種	1155
LBC 3種	1675
PBC 2種	1760



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月6日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)		
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場			
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値	
1号銅線	1136	1130	電 気 銅	◎ 1283	◎ 1278	◎ 1285	◎ 1280	山元建値 電気銅	1270(1) 金	7,810(6)
2号銅線	1084	—	電 気 亜 鉛	527	521	527	521	() 実施日 電気鉛	342(1) 銀	93,960(6)
上銅(新切)	1107	1095	蒸 留 亜 鉛	515	509	515	509	電気亜鉛	562(1) 錫(99.99%)	5,900(1)
雑ナゲット	957	959	再生ダイカスト亜鉛2種	430	424	430	424			
並銅	1039	1026	再 生 亜 鉛 (98%)	376	370	376	370			
下銅	1020	999	電 気 鉛	318	315	318	315			
銅削粉	1019	1002	再 生 鉛 1 号	295	285	299	294			
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	301	297	304	300			
新切黄銅セバ	880	886	錫 1 号	4800	4750	4800	4750			
コーベル	847	844	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900			
黄銅棒地	831	832	ニッケル(メッキ用)	3900	3850	3900	3850			
黄銅削粉	825	828	コ バ ル ト	11700	11400	11700	11400			
並黄銅	733	708	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200			
黄銅ラジエター	688	663	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250			
交叉ラジエター	683	666	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550			
黄銅鑄物	738	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580			
山送り(55%)	420	—	アルミ地金99.70%	◎ 401	◎ 397	◎ 403	◎ 399			
上青銅鑄物	881	—	アルミ二次地金99%	335	330	335	330			
並青銅鑄物	879	866	〃 90%	298	293	298	293			
上青銅鑄物削粉	874	—	アルミ二次合金ADC12	447	442	450	445			
並青銅鑄物削粉	864	854	鑄 物 用 C2BS	472	467	474	469			
新切リン青銅(伸銅)	—	1128	青銅合金地金3種	1655	1645	1760	1750			
〃 (鑄物)	1002	—	〃 6種	1360	1340	1370	1360			
リン青銅削粉	915	903	ハ ン ダ 錫 60 %	3770	3730	3790	3760			
新切洋白(電子材)	923	906	〃 50 %	3245	3195	3265	3235			
新切亜鉛	252	252	〃 40 %	2765	2705	2720	2690			
ダイカストくず	217	217	減 摩 合 金 2 種	5435	5405	5440	5410			
亜鉛ドロス	195	206	〃 4 種	4595	4570	4600	4570			
上鉛	148	146	〃 7 種	1445	1395	1445	1395			
電池素鉛ケース込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		175	175			
活字鉛	133	130		〃 ダライ粉		160	160			
新切アルミ1級	277	274		高耐食ステンレスSUS316		360	360			
新切サッシ1級	277	272		耐熱ステンレスSUS310		635	635			
新切合金1級	262	252		13クローム 新切		36	39			
機械鑄物1級	175	175		ハイス 9種		240	240			
ビス付サッシP	198	190								
合金削粉P	120	120								
込ガラP	115	112								
カン・バラ	195	181								

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2206